第９号様式

　　年　　月　　日

岐阜県教育委員会

教育研修課長　　様

　　　　　　　　　　　　　　学校長

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業申請書

次のとおり申請します。なお、本活動は他の機関から助成を受けている活動ではありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 活動のテーマ |  |
| 学校教育計画小学校・中学校・義務教育学校のみ | 別紙（学校教育計画のうち研修に関する部分）を添付 |
| 校内研修計画高等学校・特別支援学校のみ | 別紙（研修主事研修の様式）を添付 |
| 活動の期間 | 令和　年　　月　　日　　～　　令和　年　　月　　日 |
| 構成員数 | 　　　　　　名別紙１（構成員名簿）に記載のとおり、任意の様式でも可 |
| 活動計画 | 　別紙２（活動計画書）に記載のとおり |
| 交付申請額 | 別紙３（支出予算書）に記載のとおり |

別紙１

構成員名簿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 整理NO． | 職名 | 氏名 | 備考（研修主事、申請校以外の所属等記入） |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| ６ |  |  |  |
| ７ |  |  |  |
| ８ |  |  |  |
| ９ |  |  |  |
| １０ |  |  |  |
|  | 構成員数　計　　　　名　　代表者　氏　名　　　　；代表者　メールアドレス； |

※代表者（連絡等の窓口となる人）は「整理Nо.」の「１」に記入してください。

※行が足りない場合は、追加して記入してください。（任意の様式でも可）

別紙２

自ら学び続ける教職員研修支援事業　活動計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 学校名 |  |
| 活動のテーマ |  |
| 活動の目的※活動の目指すところを現状の課題点等を踏まえて具体的に記入 |  |
| 活動時期 | 活動内容 |
|  |  |
| 創意工夫点 |  |
| 還元方法 |  |
| 代表者氏名 |  |

別紙 ３

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　支出予算書

（単位：円）

|  |  |
| --- | --- |
| 学校名 |  |
| 活動のテーマ |  |
| 代表者氏名 |  |
| 区分 | 予算額 | 内容（概要） |
| 講師に関わる経費（謝金・交通費等） | *内訳**謝金**交通費* |  |
| 活動に関わる交通費（※１） |  |  |
| 計（※２） |  |  |
| 申請額（※３） |  |

※１　研修会参加のための負担金、交通費等。

※２　申請にかかわらず、必要を見込む経費の合計を記入してください。

※３　経費の合計のうち、申請する額を記入してください。（最大１０万円）

第10号様式

　教研第　　　号

年　　月　　日

学校長　様

岐阜県教育委員会

教育研修課長

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業決定通知書

年　　月　　日付けで申請のあった自ら学び続ける教職員研修支援事業について、下記のとおり決定したので、通知します。

|  |  |
| --- | --- |
| 活動のテーマ |  |
| 決定額 | 金　　　　　　　　　　　　　円 |
| グループ番号 | 　　　　　　　　番 |

※以後、提出書類のグループ番号には、上記の番号を記載すること。

第11号様式

　教研第　　　号

年　　月　　日

　　　　　学校長　様

岐阜県教育委員会

教育研修課長

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業不採用決定通知書

年　　月　　日付けで申請のあった自ら学び続ける教職員研修支援事業について、厳正なる審査の結果、不採用を決定したので次のとおり通知します。

|  |  |
| --- | --- |
| 活動テーマ |  |
| 不採用の理由 |  |

第12号様式

　年　　月　　日

　岐阜県教育委員会

教育研修課長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学校長

令和　年度　自ら学び続ける教職員研修支援事業実績報告書

年　　月　　日付け教研第　　号で決定のあった自ら学び続ける教職員研修支援事業が

完了しましたので、下記のとおり報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| １　グループ(学校)名 |  |
| ２　精算額 | 別紙１（支出報告書）に記載のとおり |
| ３　活動実績及び成果 | 　　別紙２（自ら学び続ける教職員研修支援事業活動報告書）に記載のとおり |
| ４　活動期間 | 年　　月　　日　　～　　　　　年　　月　　日 |

 別紙 １

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　支出報告書

|  |  |
| --- | --- |
| グループ番号 |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 支出額 | 内容（詳細） |
| 講師に関わる経費（謝金・交通費等） | *内訳**謝金**交通費* |  |
| 活動に関わる交通費 |  |  |
| 計 |  |

別紙２

自ら学び続ける教職員研修支援事業　活動報告書

グループ(学校)名

テーマ

取組のポイント・成果

取組の内容とポイント

※活動の内容や期日等を具体的に記入してください。

成果

※画像や成果物等があれば添付してください。

今後の課題

※研修の課題や今後の方向性や、還元の方法等について記入してください。

第７号様式（第９条関係）

別紙 １

記入例

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　支出報告書

|  |  |
| --- | --- |
| グループ番号 | *１* |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 支出額 | 内容（詳細） |
| 講師に関わる経費（謝金・交通費等） | *93,300**内訳**謝金76,000**交通費7,300* | *講師　〇〇大学教授　□□□□**謝金　13,000円×２ｈ×２回＝52,000円**交通費　鉄道：名古屋駅～岐阜駅　940円×２回＝1,880円**講師　株式会社教研　■■■■**謝金　8,000円×３ｈ×１回＝24,000円**交通費　自動車：高山市～岐阜市　15,420円* |
| 活動に関わる交通費 | *28,000* | *交通費　鉄道：△△駅～◇◇駅　7,000円×４名* |
| 計 | *121,300* |

別紙２　　　　自ら学び続ける教職員研修支援事業　活動計画書

任意のグループ名を記入してください。

記入例

活動の目指すテーマを端的に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 | *プレゼンテーション能力開発研究会* |
| 活動のテーマ | *自身のプレゼンテーション能力を開発し、生徒の自己表現にむけた指導力を向上させる* |
| 活動の目的※活動の目指すところを現状の課題点等を踏まえて具体的に記入活動が何を目指して行われ、それが教育の現場にどのように生かされていくのかを具体的に記入してください。 | ***（現状の課題）****学校の諸課題の解決にむけて、新しい企画を考え、計画し、進めていくためには、職員間でその問題に対する認識を共有し、組織全体で取り組んでいく必要がある。現状では口頭で提案したり、管理職に相談したりすることが多いが、思うように考えが伝わらず、かえって学校に混乱を巻き起こしてしまうことがある。新しい構想をより多くの職員に、よりわかりやすく伝えることは、物事を進めていくために重要な資質であると考える。生徒に対しての説明や授業の方法については様々な研修や日々の実践を通して力量を高めていくことができるが、大人に対して何かを説明したり自分の考えを理解してもらったりするようなスキルを高める機会は少ない。****（プレゼンテーション能力の向上）****そこで、さまざまな研修会への参加や講師を招聘し、演習することを通して自身のプレゼンテーション能力の向上を図りたいと考えた。**我々教師自身がプレゼンテーションの力を高めていくことで、これから生徒たちに求められる「話す・聞く」等の力や、授業において増えていくであろうディスカッションに対する指導のスキルもあがっていくと考えられる。****（研修成果の広範な還元）****教師自身のプレゼンテーションスキルを高めることで、学校内外でのコミュニケーションを円滑にし、教育活動の質を向上させる。研修で得た知識やスキルを学校全体に共有し、他の教師や生徒にも還元することで、組織全体の成長を促進する。* |
| 活動時期 | 活動内容 |
| *6月△日（〇）**8月◇日（〇）**8月□日（〇）**9月■日（〇）**9月◇日（〇）**12月◆日（〇）* | ***株式会社○○　△△氏　講習会****外部講師を招聘し、プレゼンテーション技術に関する研修会を開催*上記の目的を達成するための具体的なステップを以下に記載*効果的なスライド作成、話し方のコツ、聴衆の引き込み方など。****○○大学公開講座参加（静岡県）****専門的な知識を学び、スキルの向上の機会とする****ワークショップの実施****:**教師同士でプレゼンテーションの練習を行い、フィードバックを共有。****プレゼンテーションコンテストの開催:****教師間でのプレゼンテーションコンテストを開催し、優れたプレゼンテーションを表彰。**プレゼンテーション後にフィードバックを受け取る仕組みを整える。****オンラインリソースの活用:****オンラインで利用できるプレゼンテーション技術に関する教材や動画を活用*還元の方法も具体的に記載してください。***研修成果の共有:****研修で得た知識やスキルを他の教師と共有するための報告会を開催**生徒への指導にも活用し、授業の質を向上させる* |
| 創意工夫点 | *定期的なワークショップを通じて、継続的にスキルを磨く**プレゼンテーションをビデオ録画し、後で見返し自己評価やフィードバックを行う* |
| 還元方法 | *研修で得た知識やスキルを他の教師と共有するための報告会を開催**生徒への指導にも活用し、授業の質を向上させる。学校行事での発表の機会を設ける。* |
| 代表者氏名 | 日程等未定の場合は、「7月上旬」という形でご記入願います。 |